



Title	阪大法学 58巻 3・4号 目次
Author(s)	
Citation	阪大法学. 2008, 58(3,4)
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/55245">https://hdl.handle.net/11094/55245</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 目 次

卷頭の辞	中尾敏充
会社法における事業譲渡と株主保護	山下眞弘 5
判例・学説の再評価	
労働法における公法上の義務	小鳩典明
帝国の時代における移民問題と黄禍論	竹中浩 35
マイノリティの同化に関する比較史研究のための予備的考察	
契約自由の原則と新エネルギー法制をめぐる小論	棟居快行
環境公益訴訟と行政訴訟の原告適格	大久保規子
EU各国における展開	87
核兵器のない世界のビジョン	黒澤満
環境訴訟と行政事件訴訟法二七条の二第一項の「損害の重大性」要件	松浦寛 103
	153

環境法における政策手法の多様化

吉川正史 171

ヨーロッパの平和を目指す欧洲連合（ＥＵ）のゆくえ

シェラー・アンドレアス 197

——欧洲憲法条約からリスボン条約へ——

試験評価に対する裁判所による統制

青田テル子 219

海上交通行政における規制緩和に関する問題

藤本昌志 249

——「貨物船R号 貨物船S号衝突事件」を基に——

フランスにおける行政契約締結過程統制

國井義郎 271

——契約前仮命令訴訟を中心として——

行政機関の問題対応に関する一考察

澤田知樹 295

——DV問題をたたき台として——

イギリスにおける大臣行為規範の変容

田中孝和 323

死因調査法制

折橋洋介 347

——医事衛生行政と刑事手続の錯綜

村上武則教授 略歴・主要著作目録

371